

平成27年4月6日

環境水理部会研究集会 2015 in 京都

土木学会水工学委員会環境水理部会では毎年恒例の研究集会を京都市にて開催します。環境水理に関する研究発表を広く募集しております。申し込みの資格は特に設けておりません（環境水理部会委員である必要はありません）ので、興味をお持ちの方は是非ご参加ください。

本研究集会では、特別講演および現地見学について、主に桂川流域に焦点を当てて実施します。平成25年9月の台風18号では、桂川上流の亀岡、嵐山（渡月橋）、また、桂川下流域が大きな水害に見舞われました。現在、この地域は、治水、環境、開発などに関する注目エリアとなっています。本研究集会では、このような現状を理解するためにメンバーで現地を訪問し、今後の治水・利水・環境の観点からの流域管理のあり方、学会としての貢献方策について考えたいと思います。

なお、各種予約の都合がありますので、参加希望の方は4月24日（金）までに申込書（本書最終ページ）にてお知らせ下さい。

- 1) 上下流の治水機能分担：亀岡は、下流の保津峡の影響で氾濫常習地帯であり、保津峡の開削が悲願。一方、下流の嵐山や桂川下流は亀岡の遊水機能で守られているのが現状。河川整備計画では部分的な開削の実施を明記。
- 2) 開発と環境保全：土地利用が制約されてきた亀岡の氾濫原では、駅前開発が進行するとともに、京都スタジアム（仮称）建設構想が持ち上がっている。一方、亀岡の氾濫原は、国の天然記念物であり、種の保存法により「国内希少野生動植物種」に指定されているアユモドキの貴重な生息場。また、亀岡は豊富な地下水を背景に、水道水源を100%地下水に依存する湧水の里でもある。
- 3) 日吉ダムと洪水調節：台風18号では、下流水位や降雨状況を考慮して、サーチャージ水位を超えるまで洪水を貯留。大きな洪水調節効果を発揮したことで、平成25年度土木学会技術賞を受賞。一方、現在、亀岡の治水安全度が低いことからダムはオーバーカットの放流操作ルールとなっており、より大きな洪水に対する備えが課題。また、大量に流入した流木の生産源、ダムでの捕捉効果の評価などが課題。

1. 日 時 平成27年5月18日（月）－19日（火）

2. 開催地 京都大学防災研究所 連携研究棟 大セミナー室
JR 宇治線黄檗駅または京阪宇治線黄檗駅から徒歩6分

3. 内 容

5月18日(月) 研究発表会：CPD対象(7単位), 交流会

10:00～16:30 研究発表(環境水理部会メンバーなど)

一般発表約15分(質疑含む. 発表希望者数により変更あり)

16:30～18:00 特別講演(案)

氾濫原環境と魚類生態(亀岡のアユモドキ保全を例にして)

(岩田明久教授(京都大学大学院・アジア・アフリカ地域研究科))

氾濫原と治水・利水・環境の共生

(竹門康弘准教授(京都大学防災研究所水資源環境研究センター))

18:30～20:30 交流会・ナイトセッション(きはだレストラン)

現地見学の紹介(淀川河川事務所、水資源機構)

WDN in 宇治・環境水理部会, ダム愛好家(夜雀さん)

5月19日(火) 見学会

平成25年9月の台風18号では、桂川上流の亀岡、嵐山(渡月橋)、また、桂川下流域が大きな水害に見舞われました。現在、この地域は、治水、環境、開発などに関する注目エリアとなっています。本現地見学会では、関連するエリアを訪問し、各管理者から現状の取り組みと課題について説明をしていただきます。

なお、見学内容は当日の都合により一部変更させていただくことがあります。

08:30 京都駅前八条ロアバンティ前集合(貸切バスにて移動)

09:45 日吉ダム

11:00 世木ダム

11:30 昼食(スプリングひよし)

13:00 亀岡

14:35 トロッコ亀岡

15:00 トロッコ嵯峨

15:15 嵐山

16:30 桂川下流

17:30 京都駅

4. 宿 泊

京都駅前に多数のビジネスホテルがありますので、特に団体予約は行いません。

5. アクセス

J R奈良線 京都駅 8:52 9:08 9:18

J R奈良線 黄檗駅 9:12 9:31 9:41

6. 参加費用（予定）

18日 研究発表会：1,500円（学生無料）（ただし、昼食費は含まれません）

*公費払いを希望される方へ（名刺をご持参下さい）

18日 交流会：4,000円（発表会受付にて徴収、現金払いのみ）

19日 見学会：5,000円（発表会受付にて徴収、現金払いのみ）

参加費用は、基本的に当日受け付けでお支払い願います。

7. 話題募集

流域圏（湖沼、貯水池、河川、河口域、沿岸）の物理・化学・生態に関する多様なテーマ。特に、震災関連の話題や普段論文にまとめにくい内容も歓迎します。話題提供をされる方はA4用紙2ページ以内（様式自由）にまとめた原稿をPDFファイル化し、事務局までメールにて送付して下さい。締め切りは5月8日（金）です。

（注）研究集会で配布する別刷集は廃止しています。原稿は環境水理部会HPにアップロードしますので、各自ダウンロードして会場にご持参下さい。これらの作業時間確保のため、原稿提出の締切を厳守いただきますようよろしくお願いいたします。なお、原稿のダウンロード・プリントアウトが困難な方、全原稿が収録されたCD-ROMを特にご希望の方は別途下記アドレスまでお問い合わせください。

8. 研究会までの日程、締め切り

参加申込：平成27年4月24日（金）

原稿締切：平成27年5月8日（金）

研究集会：平成27年5月18日（月）

見学会：平成27年5月19日（火）

9. 申し込み・問い合わせ（事務局）

（1）参加申込、論文投稿先

京都大学防災研究所水資源環境研究センター

研究員 小林 草平

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

Tel: 0774-38-4336

Fax : 0774-38-4036

E-mail: kobayashi.sohei.8u@kyoto-u.ac.jp

（2）企画・見学内容に関する問い合わせ

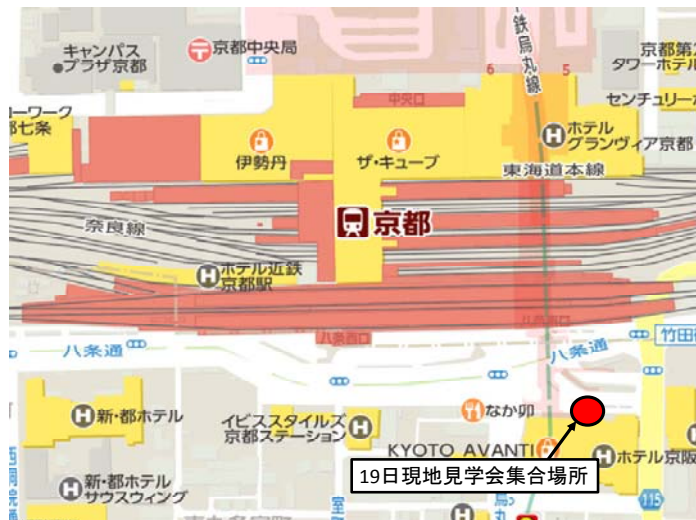
京都大学防災研究所流域災害研究センター

准教授 竹林 洋史

〒612-8235 京都市伏見区横大路下三栖東ノ口

Tel & Fax (075) 621-2144

E-mail : takebayashi@ares.eonet.ne.jp



環境水理部会研究集会 2015 in 京都 参加申込書

* 申込者 1 名毎に 1 枚作成下さい。

* 申し込み締切は 4 月 2 4 日 (金)

参加者について

お名前： _____ 性別： 男 女

ご所属： _____

メールアドレス： _____

電話番号： _____

参加内容 [参加希望するものに○を付けて下さい]

【 】 1 8 日 研究発表会 [一般：¥1,500, 学生：無料]

【 】 1 8 日 交流会 [¥4,000]

【 】 1 9 日 見学会 [¥5,000]

話題提供について：

話題提供を希望される場合は、以下に記載下さい。

・講演タイトル： _____

・講演内容に関するキーワード (3 つ以内)： _____

* プログラム編成上の参考にしますので、タイトルに含まれない語句をご記入下さい

上記内容をメールか FAX でお送りください。

宛先：京都大学防災研究所水資源環境研究センター 小林草平

Email: kobayashi.sohei.8u@kyoto-u.ac.jp

Fax: 0774-38-4036